

# 景況れぼうと すみだ 109

## 目 次

1	区内中小企業の業況	..... 1
2	区内製造業の業況	..... 2
3	区内卸売業の業況	..... 4
4	区内小売業の業況	..... 5
5	区内サービス業の業況	..... 6
6	区内建設業の業況	..... 7
7	区内不動産業の業況	..... 8
8	特別調査	..... 9

### 調査対象とした区内事業所数と回収状況

	調査数	回収数
製造業	219	214
卸売業	69	68
小売業	81	77
サービス業	30	30
建設業	12	12
不動産業	18	18
合計	429	419

### 未回収の理由

倒産・廃業	7
移転・不在	2
調査拒否	0
取引解消	0
休業	1
その他	0

「景況れぼうとすみだ」は、一般社団法人東京都信用金庫協会が区内企業を対象に行った調査資料をもとに、墨田区が編集したものです。

発行月 = 平成27年9月

発行者 = 墨田区産業観光部産業経済課 ☎5608 - 6186 (直通)

平成27年4月～6月期 【第109号】

# 企業における取組事例

情報提供：すみだ中小企業センター

## 信頼される「ものづくり力」の基盤

前回（第108号）は、「新規顧客獲得」についての話をしました。今回は、「獲得した顧客を逃がさないためにはどうするか？」という話をします。

獲得した顧客を逃がさないためには、顧客から信頼され続ける（例えば、「は、あの会社に任せれば大丈夫」、「は、あの会社に聞けば解決する」というような信頼を得る）ことが必要です。

区内B社（めっき業、社員5名）は、近年、展示会に積極的に出展し、新規顧客獲得に取り組んでいます。そして、「任せられる企業」になることを会社の目標として掲げ、企業活動をしています。

B社の信頼される「ものづくり力」の基盤は、「Q（Quality：品質）C（Cost：価格）D（Delivery：納期）」の管理と、QCDの管理を実行する「人材」の育成です。さらに、めっきに関しては何でも相談に乗れる（技術提案ができる）体制づくりを構築していることです。

### 【インタビュー】

中セ（すみだ中小企業センター）：任せられる品質管理とは、具体的にどのようなことですか？

B社：毎日のめっき液管理、作業ごとのめっき条件管理、作業方法管理、受注時の受注伝票発行によるめっき仕様管理を通して、品質の安定に努めることです。

中セ：製造後の検査では確認がしづらく、市場に出た後に不具合がわかるようなめっき処理は、貴社のような工程プロセスの品質管理が重要ですね。それでは、コスト管理の中で、特に、コストの削減はどのように行っていますか？

B社：毎月行っている生産会議の中で、コスト削減計画の進捗と実績を確認します。お取引先様と当社の両方にとって有益になるようにしています。

中セ：任せられる納期管理は、どのように行っていますか？

B社：自社開発した「受注～請求書発行、入金まで管理できるコンピュータシステム」があり、毎朝その出力をもとにして、社員全員で、外部委託も含めて受注した仕事の進行状況の確認を行います。遅れがあれば、すぐに対策を打ち、挽回します。

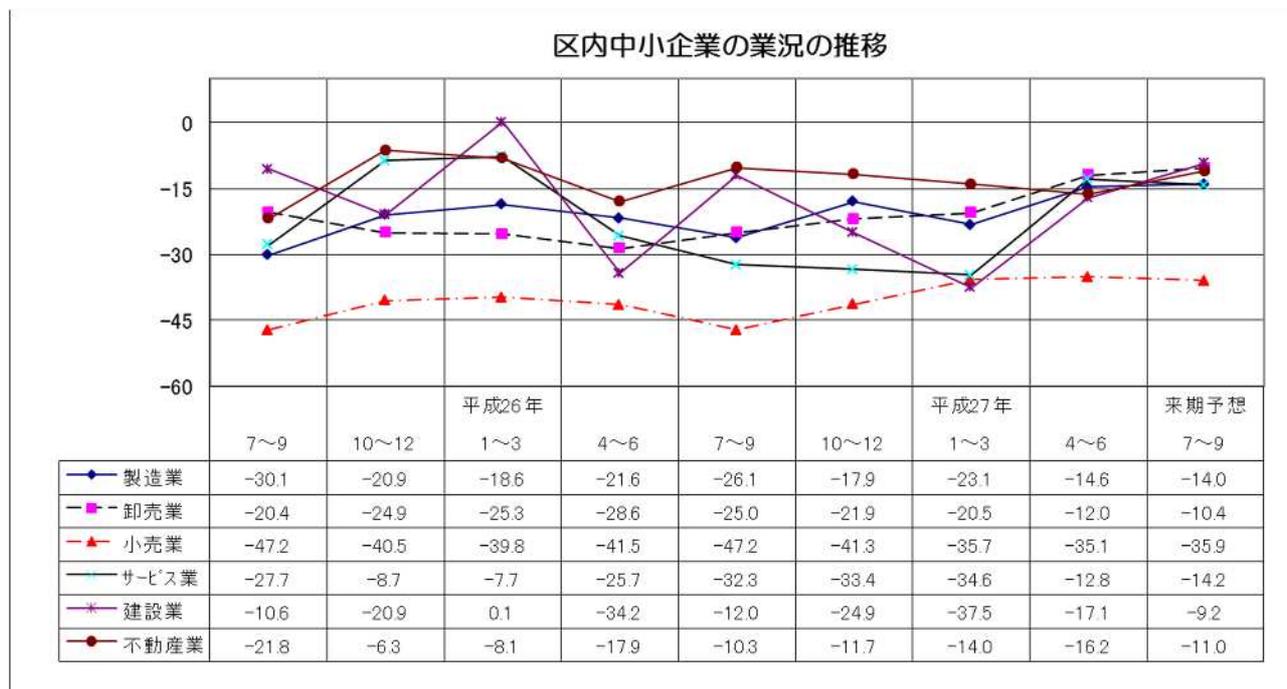
中セ：人材育成は、どのように行っていますか？

B社：個々の社員に目標があり、その目標達成のために日々努力しています。一方、技能の偏りを防ぐために多能工化を計画し、だれでも何でも任せられる人材を育成しています。新たな加工にチャレンジすることもできるように、社内外の教育・研修の場を与えます。社員の資格取得を積極的に推進し、全社員が複数の資格（例えば、めっき技能士、公害防止管理者）を有し、お取引先様から信頼を得ています。

中セ：「有用なめっき委託先、相談先であるためには」という観点で、さらに、お話を聞かせて下さい。

B社：多くのめっき関連の仲間、金属加工の仲間があり、お取引先様のあらゆるご要望にお応えできるネットワークを持っています。「任せられた」実績により、お取引先様と厚い信頼関係を結び、共に伸びていく企業になりたいと思っています。

# 1 区内中小企業の業況



平成27年4月～6月期の区内中小企業の業況は、サービス業、建設業ともに悪化幅が非常に縮小した。製造業、卸売業は悪化幅が大幅に縮小した。小売業においては前期に引き続き減少傾向にあり、今期も前期並である。不動産業は、悪化幅がやや拡大した。

業種別に見ると、製造業は依然として減少傾向にあるが、今期は前期に比べ悪化幅が大幅に縮小した。来期の業況においては、今期とほぼ同様の水準で推移することが予想される。

卸売業は、前期と同様に減少傾向のままであるが、悪化幅が大幅に縮小した。来期の卸売業の業況は、今期とほぼ同様の水準で推移することが予想される。

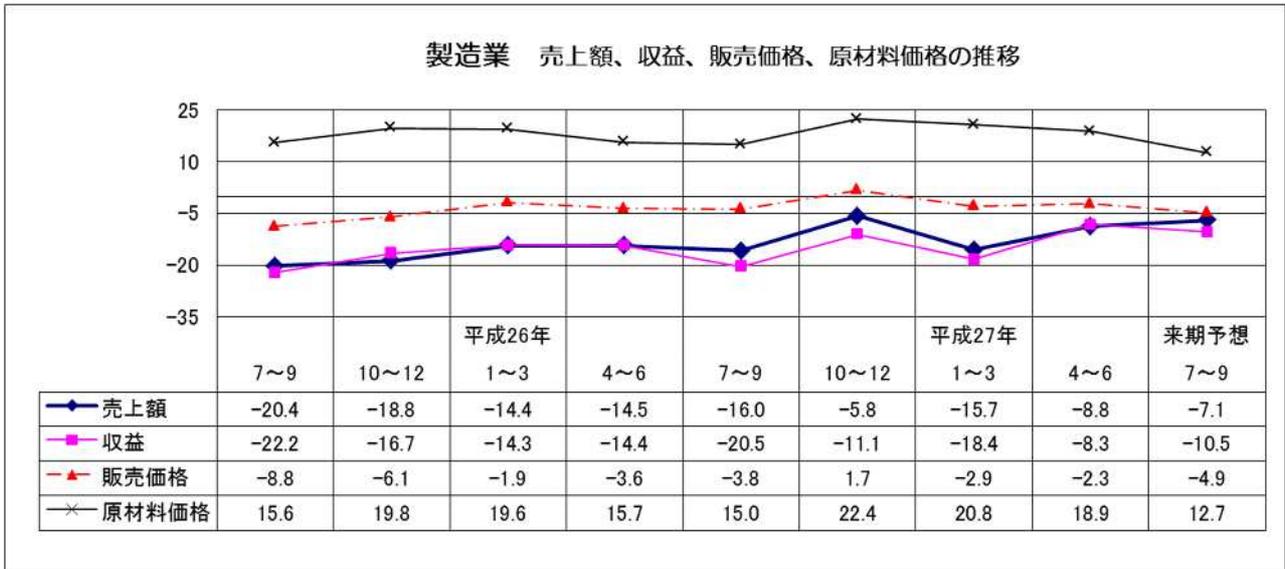
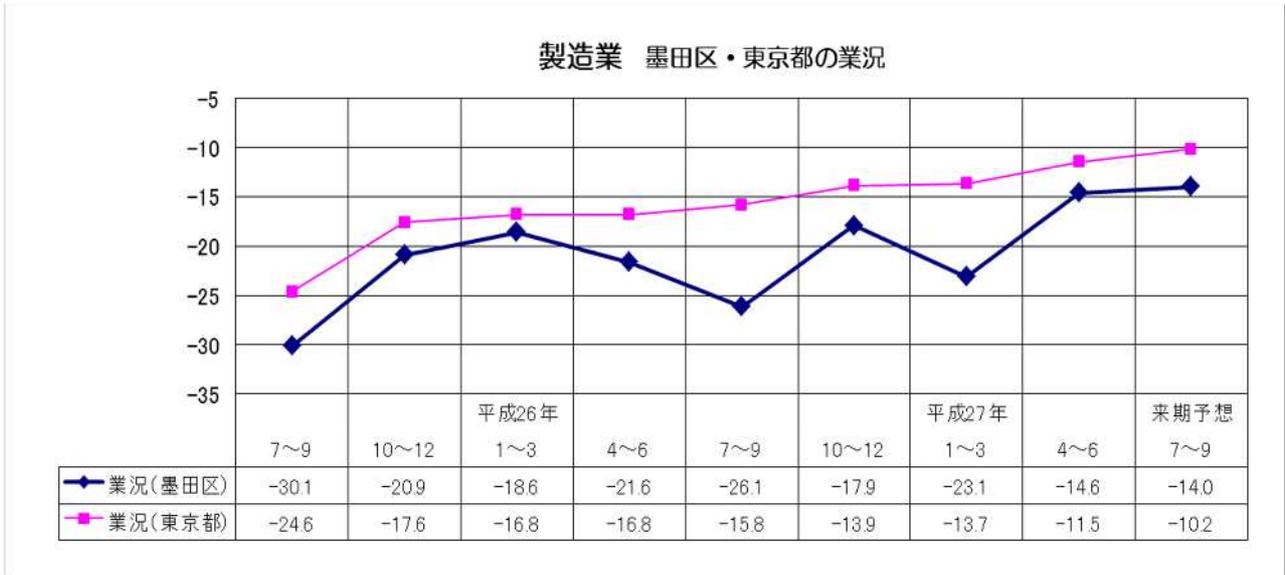
小売業においても、前期と同様の低下基調であり、今期も前期並である。来期においても、今期とほぼ同様の水準で推移することが予想される。

サービス業において、前期と同様に減少傾向のままであるが、今期は前期より悪化幅が非常に縮小した。来期においては、今期とほぼ同様の水準で推移することが予想される。

建設業は、前期に比べて今期は悪化幅が非常に縮小した。来期においても、悪化幅は大きく縮小することが予想される。

不動産業は、前期と同様に減少傾向のままであり、今期はわずかに悪化幅が拡大した。来期においては、悪化幅はやや縮小することが予想される。

## 2 区内製造業の業況

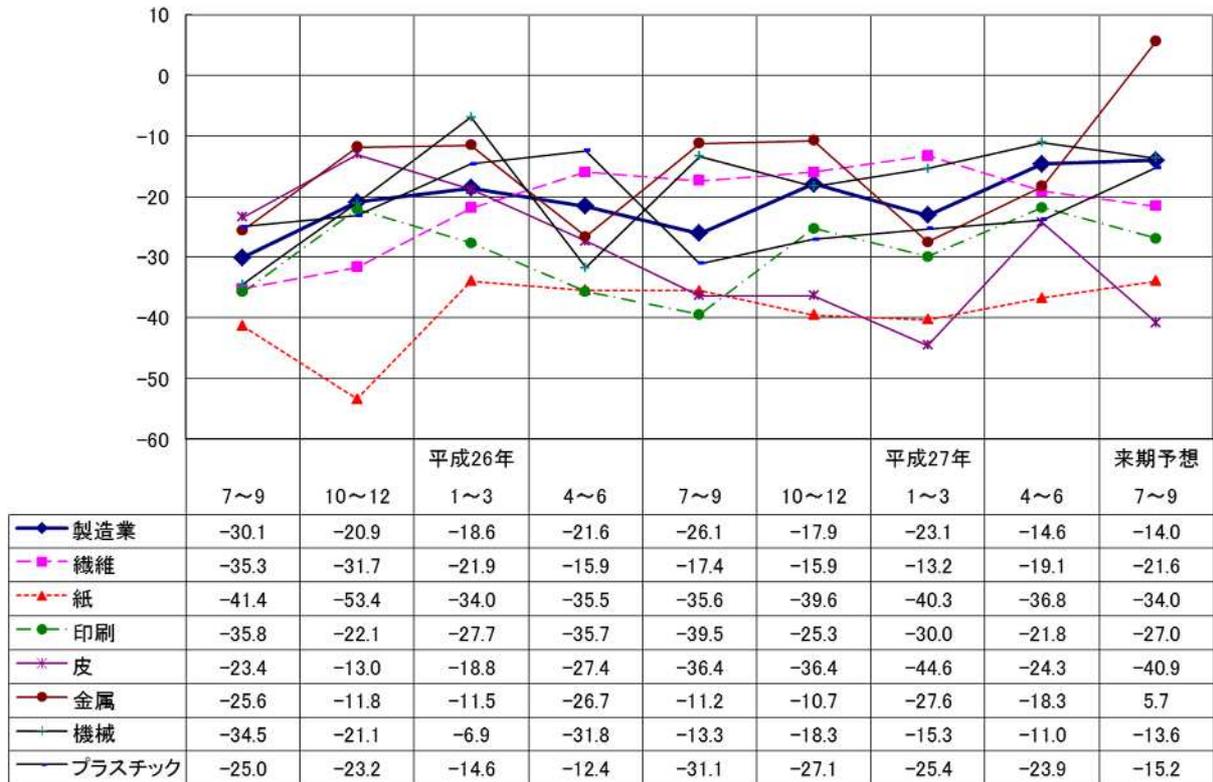


区内製造業の今期業況は、依然として減少傾向にあるが、前期に比べ悪化幅がかなり縮小した。来期の業況においては、前期並で推移することが予想される。傾向としては、都内製造業に比べ低い水準にあるが、同様の業況感で推移することが予想される。

今期の販売価格及び原材料価格は、前期と同様の推移をした。売上額及び収益はともに、減少・減益幅が大幅に縮小した。

全体的な傾向としては、来期の売上額は前期同様の水準で推移し、収益及び販売価格においてはやや減益・下降幅を強めると予想される。原材料価格は、今期と比較して下降幅が大きく拡大すると見られる。

製造業 業種別業況の推移

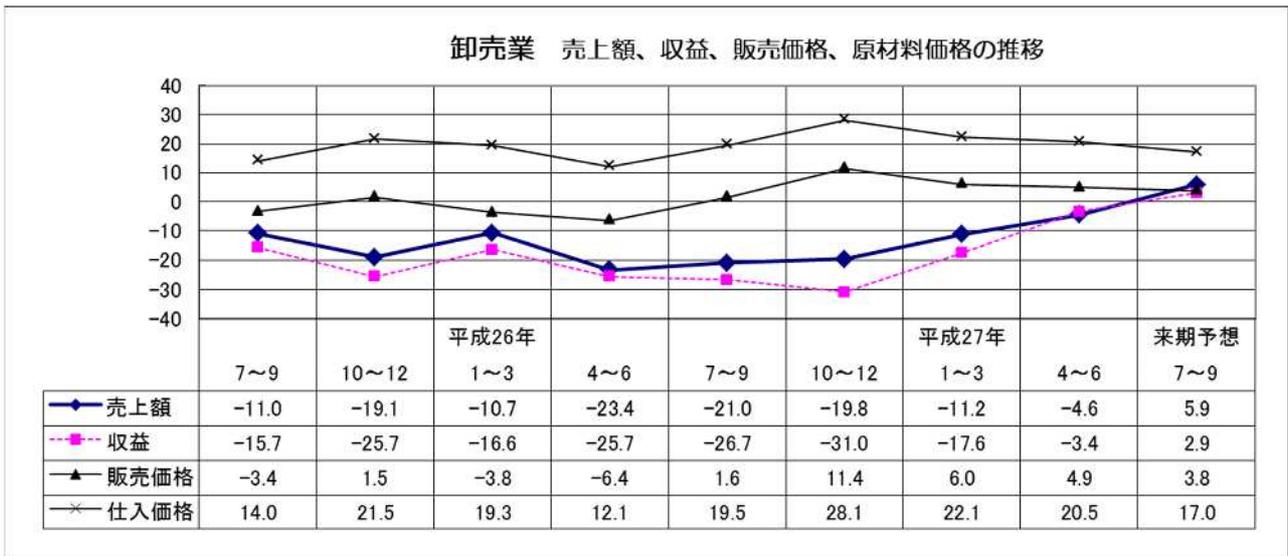
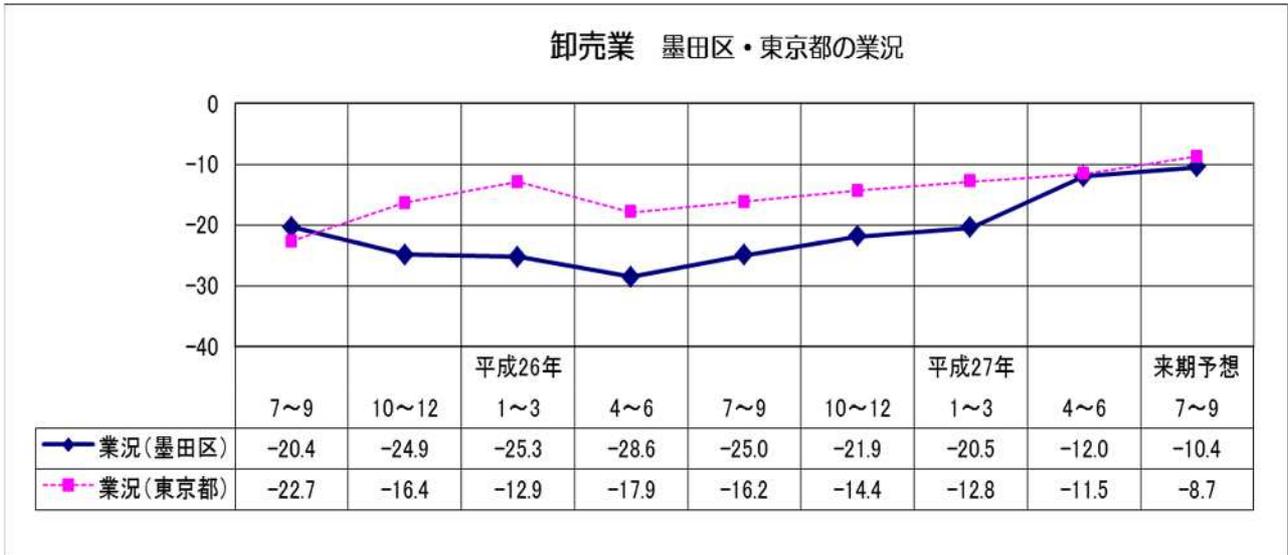


区内製造業の業況を業種別に見ると、皮（なめし皮・同製品・毛皮）は、悪化幅が非常に大きく縮小し、印刷（出版、印刷、製版、製本業）金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）は、悪化幅がかなり縮小した。

紙（パルプ・紙、紙加工品）機械（一般機械器具、金型）は、悪化幅がやや縮小した。プラスチック（プラスチック製品）は、前期と同様の水準で推移した。繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）は、悪化幅が大きく拡大した。

来期において、金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）は、今期よりも悪化幅が非常に大きく改善すると予想される。プラスチック（プラスチック製品）は、悪化幅が大きく縮小し、紙（パルプ・紙、紙加工品）は悪化幅がやや縮小すると予想される。繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）印刷（出版、印刷、製版、製本業）機械（一般機械器具、金型）は、今期よりも悪化幅がやや拡大することが予想される。皮（なめし皮・同製品・毛皮）は、悪化幅がかなり拡大すると予想される。

### 3 区内卸売業の業況

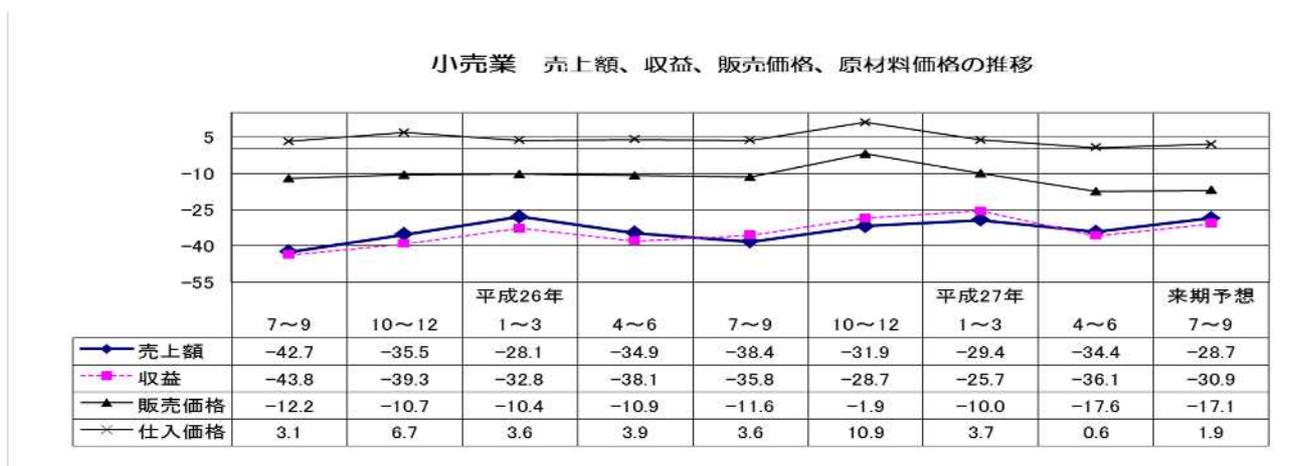
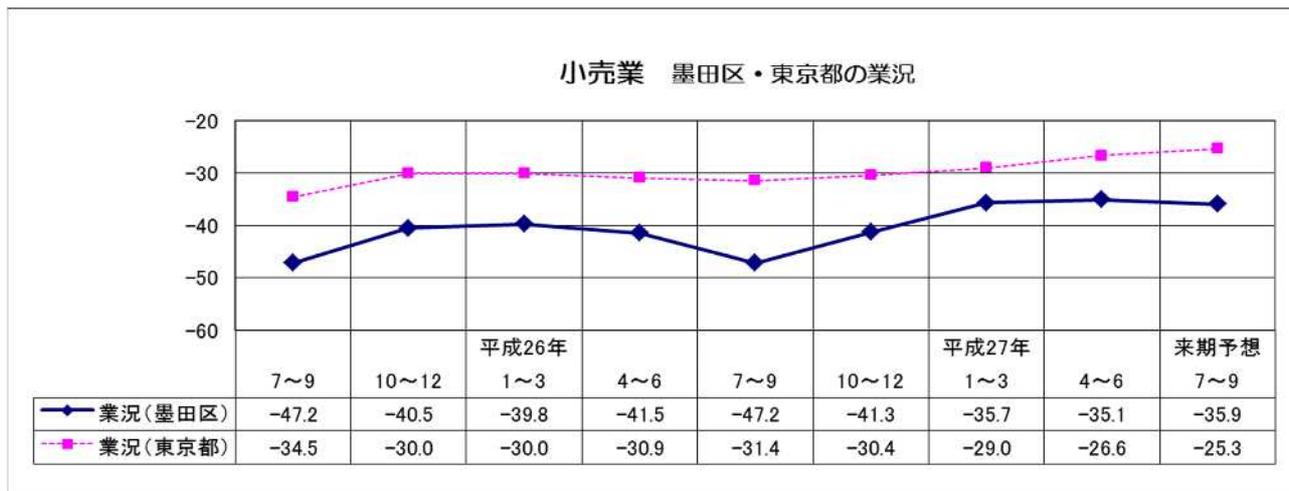


区内卸売業の今期業況は、かなり改善し、来期は今期同様ほぼ変化がないと予想される。傾向としては、都内卸売業に比べやや低い水準にあるが、ほぼ同様の業況感で推移することが予想される。

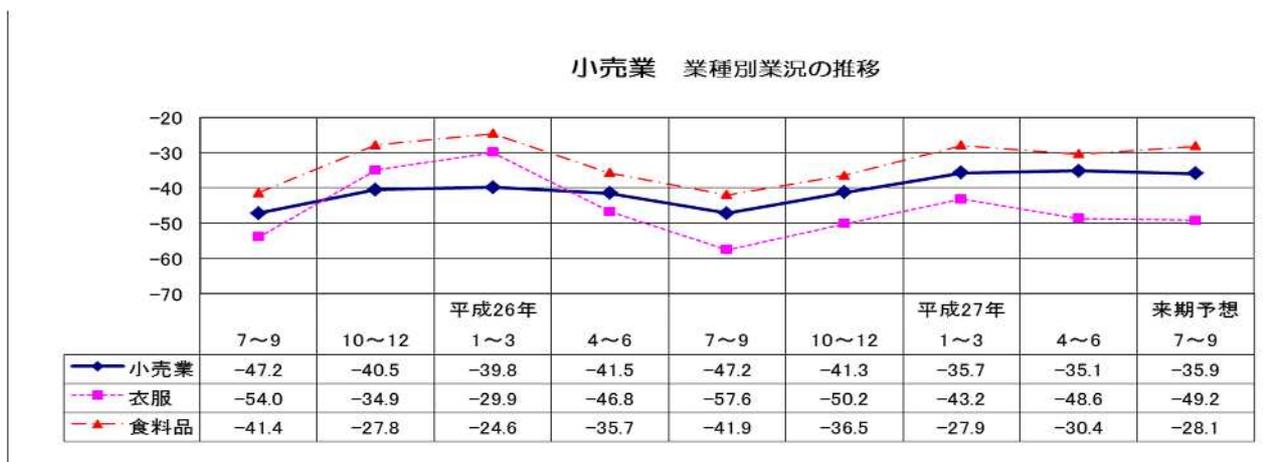
今期の売上額及び収益は、悪化・減益幅が大きく縮小し、販売価格と仕入価格は、ほぼ前期同様の水準で推移した。

全体的な傾向としては、来期の売上額・収益はかなり好転することが予想される。来期の販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇幅がやや縮小すると予想される。

## 4 区内小売業の業況

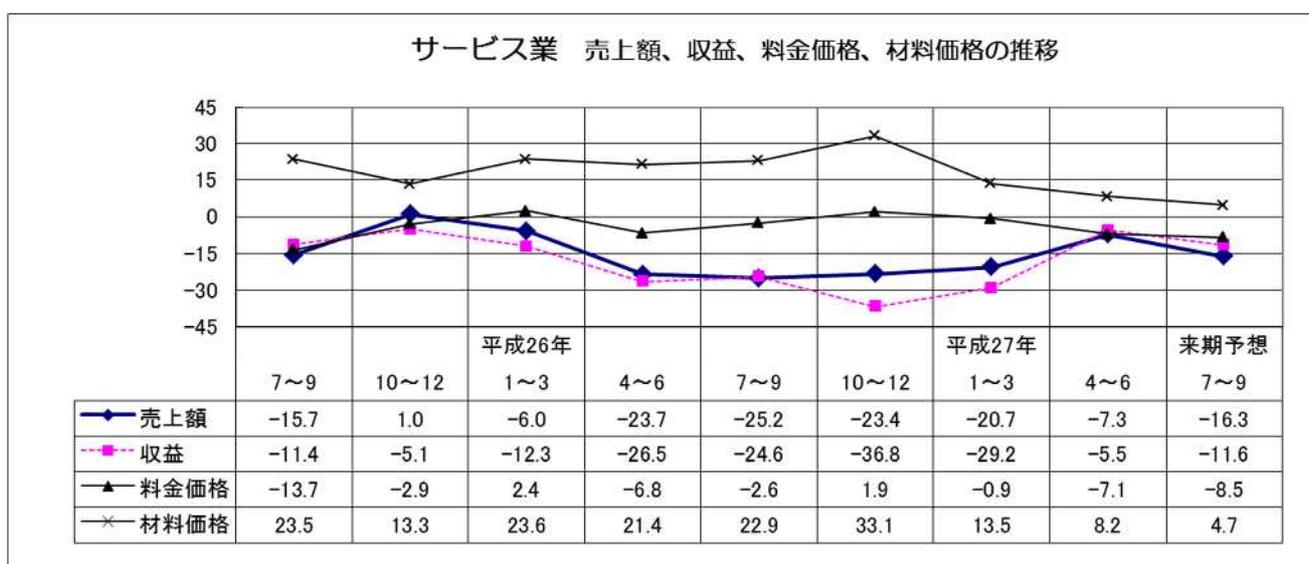
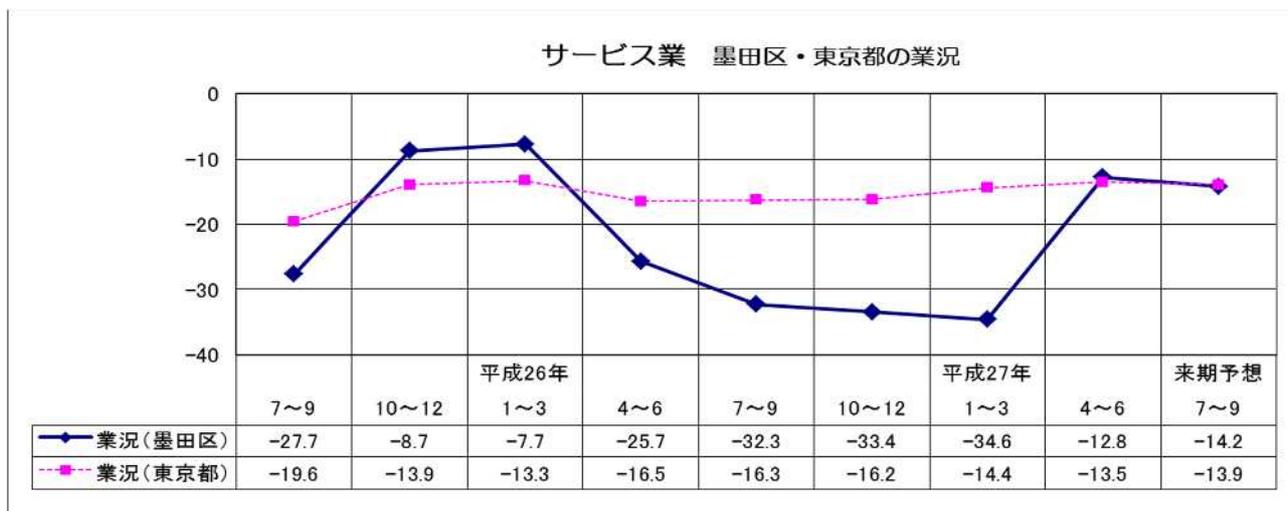


区内小売業の今期業況は、前期並の推移であった。来期も今期同様と予想される。  
 今期の売上額はやや低迷し、仕入価格は多少落ち着きを見せた。収益及び販売価格は、減益・減少幅が大きく拡大した。来期の売上額及び収益は、減少・減益幅がやや改善すると予想される。販売価格と仕入価格ともに、来期は今期同様であることが予想される。



区内小売業の業種別今期業況は、衣服（呉服、身の回りの品）及び食料品（飲食料品）は悪化幅がやや拡大した。来期においては、衣服（呉服、身の回りの品）は今期並であり、食料品（飲食料品）は悪化幅がやや縮小することが予想される。

## 5 区内サービス業の業況



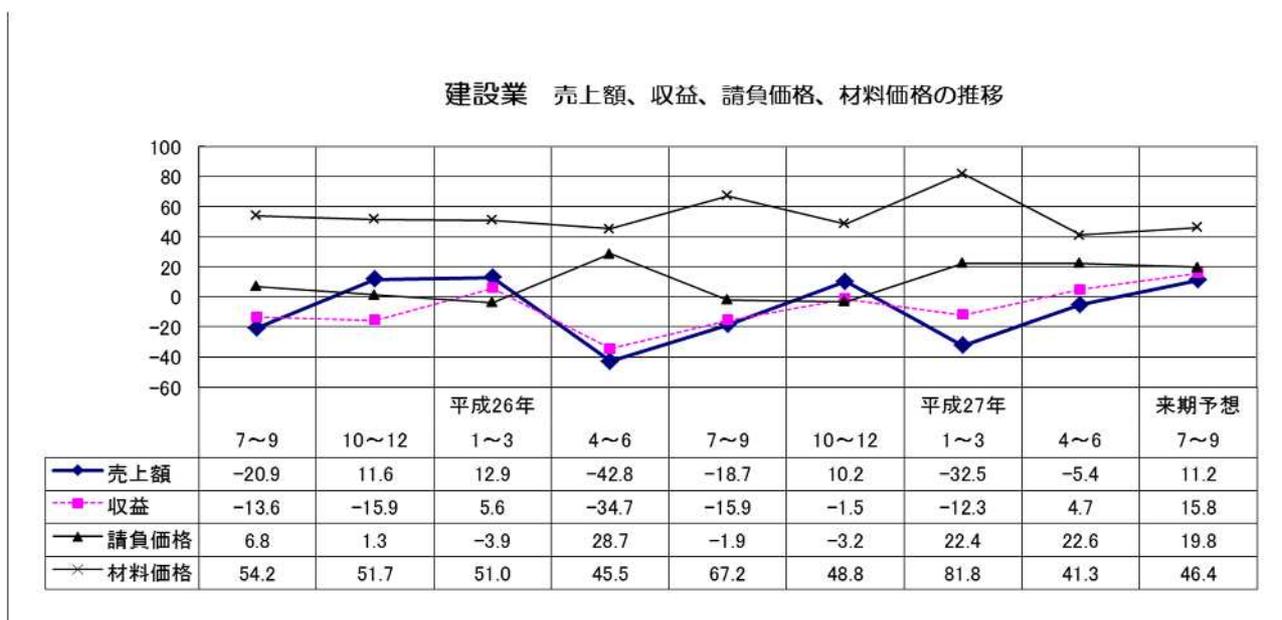
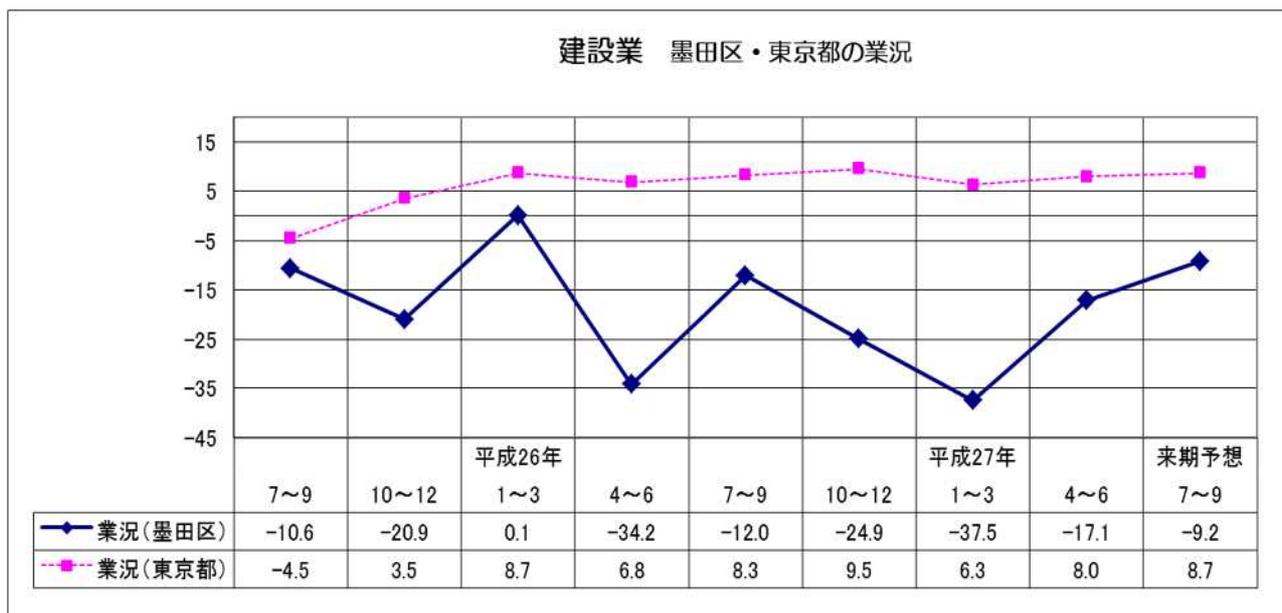
区内サービス業の今期業況は、悪化幅が大幅に縮小した。来期において、今期並の悪化幅で推移すると予想される。傾向としては、都内サービス業と同水準にあり、来期においても同様の傾向で推移することが予想される。

今期の収益は、減益幅が非常に大きく縮小し、売上額は減少幅が大きく縮小した。

料金価格は下降幅がかなり拡大し、材料価格は上昇幅がかなり縮小した。

全体的な傾向として、来期の材料価格は上昇幅がやや拡大し、料金価格は変動なく推移すると予想される。来期の売上額及び収益は、大きく減少を強めることが予想される。

## 6 区内建設業の業況

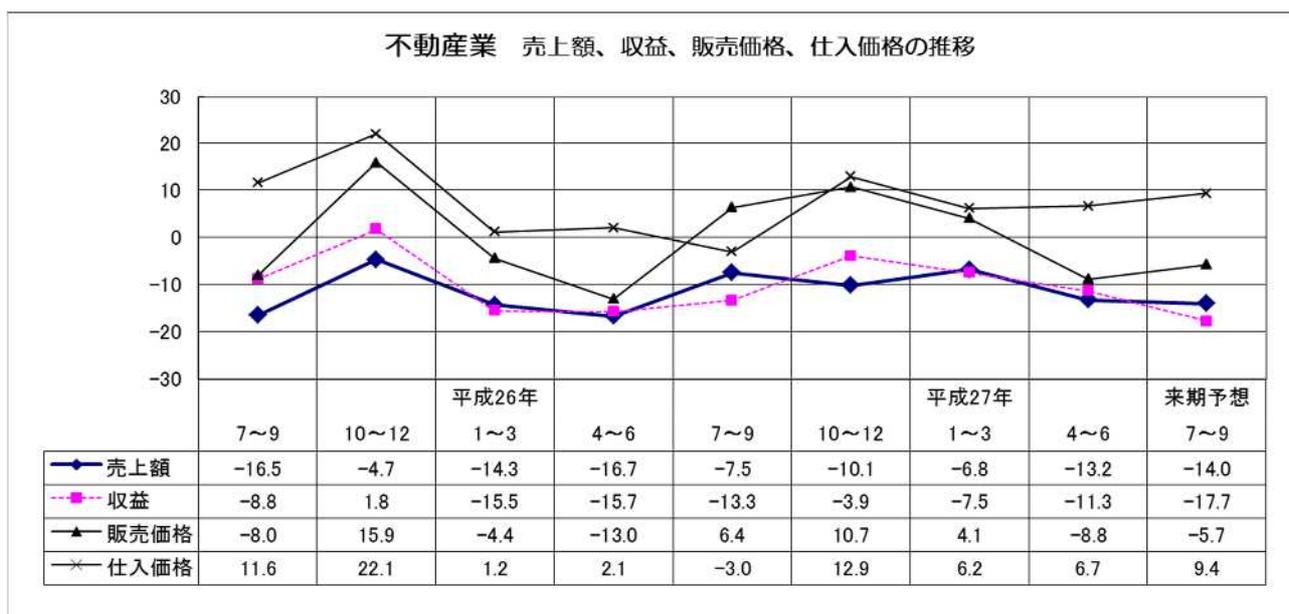
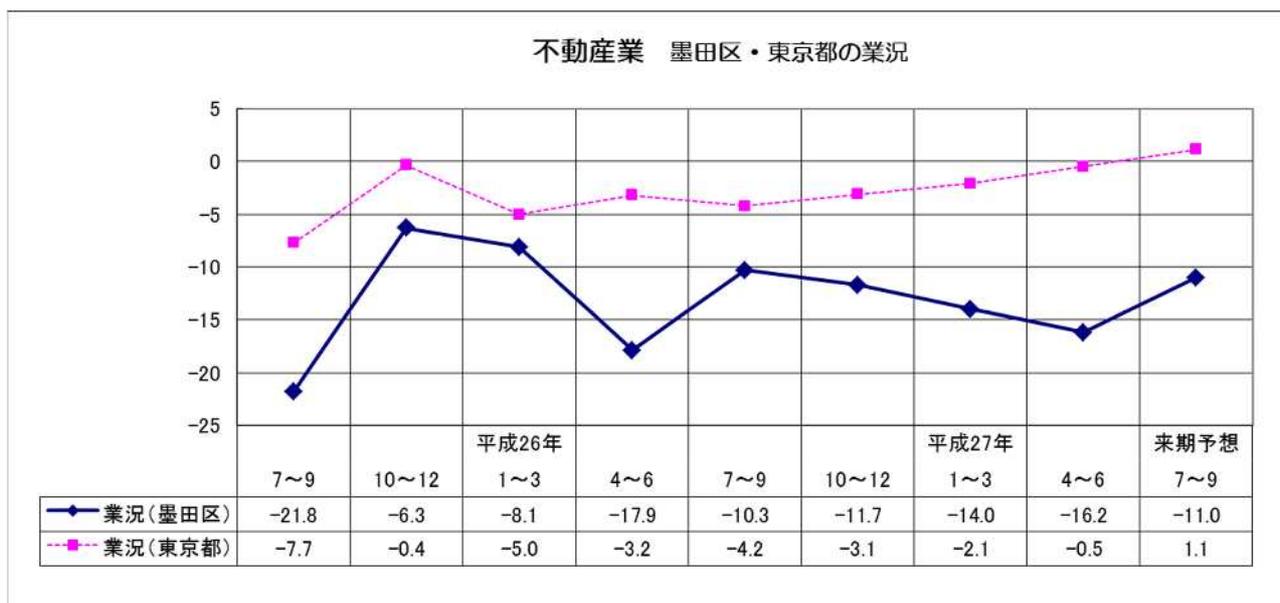


区内建設業の今期業況は、前期に比べて今期は悪化幅が大きく縮小した。傾向としては、都内建設業に比べて今期は大きく持ち直し、来期においても悪化幅はかなり縮小することが予想される。

今期の売上額及び材料価格は、増加・上昇幅が非常に大きく拡大した。収益は大きく好転し、請負価格は、前期と同様の水準で推移した。

全体の傾向として、来期の売上額は大きく好転し、収益は増加幅がかなり拡大すると予想される。材料価格は上昇幅がやや拡大し、請負価格は上昇幅がやや縮小すると予想される。

## 7 区内不動産業の業況



区内不動産業の今期業況は、やや厳しさを増した。傾向としては、都内不動産業より低い水準にあるが、来期はやや改善に転じていくことが予想される。

今期の仕入価格は、前期並の上昇が続き、収益は減少幅がやや拡大した。売上額は、悪化幅が大きく拡大し、販売価格は、上昇から下降へと転じた。

全体の傾向として、来期の仕入価格は、やや上昇傾向が強まり、販売価格は下降幅がやや縮小すると予想される。売上額は、来期においてほぼ増減なく推移し、収益は減益幅が大きく拡大することが予想される。

## 8 特別調査（平成27年の経営見通し）

平成27年4月～6月期 調査

### 1. 今春の賃上げの実施

	回答数	政府の賃上げ要請		自社の業績改善を反映		同業他社、地域他社の賃上げ		従業員の待遇改善		その他		これまでに賃上げを実施済み		景気見通しが不透明		自社の業績		賃上げを検討したことがない		その他		
総数	419	4	1.0	12	2.9	11	2.6	35	8.4	1	0.2	16	3.8	119	28.4	129	30.8	100	23.9	9	2.1	
業種	製造業	214	3	1.4	5	2.3	8	3.7	19	8.9	0	-	9	4.2	74	34.6	63	29.4	40	18.7	5	2.3
	卸売業	68	1	1.5	1	1.5	1	1.5	6	8.8	0	-	2	2.9	13	19.1	23	33.8	20	29.4	1	1.5
	小売業	77	0	-	2	2.6	2	2.6	1	1.3	1	1.3	2	2.6	17	22.1	29	37.7	25	32.5	2	2.6
	サービス業	30	0	-	2	6.7	0	-	4	13.3	0	-	3	10.0	7	23.3	7	23.3	8	26.7	0	-
	建設業	12	0	-	2	16.7	0	-	3	25.0	0	-	0	-	3	25.0	2	16.7	2	16.7	0	-
	不動産業	18	0	-	0	-	0	-	2	11.1	0	-	0	-	5	27.8	5	27.8	5	27.8	1	5.6

### 2. 賃上げ実施の過程

	回答数	代表者 (代表取締役社長)1人の判断		幹部間での協議		労働者組合との団体協議		従業員との個別協議		その他		
総数	422	202	47.9	143	33.9	9	2.1	54	12.8	14	3.3	
業種	製造業	216	93	43.1	79	36.6	9	4.2	28	13.0	7	3.2
	卸売業	66	33	50.0	23	34.8	0	-	7	10.6	3	4.5
	小売業	78	39	50.0	22	28.2	0	-	15	19.2	2	2.6
	サービス業	30	15	50.0	12	40.0	0	-	2	6.7	1	3.3
	建設業	13	7	53.8	5	38.5	0	-	1	7.7	0	-
	不動産業	19	15	78.9	2	10.5	0	-	1	5.3	1	5.3

### 3. 賃上げに踏切る条件

	回答数	景気見通しの不透明感の払拭		自社の業況の改善		同業種の賃金相場の改善		同地域の賃金相場の改善		取引条件の改善 (価格転嫁等)		人材獲得競争の激化		従業員の定着・士気高揚の必要性増大		助成金・補助金・優遇税制などの拡充		最低賃金法上の最低賃金の上乘せ改定		その他		
総数	431	210	48.7	315	73.1	58	13.5	15	3.5	26	6.0	42	9.7	53	12.3	24	5.6	17	3.9	5	1.2	
業種	製造業	220	115	52.3	161	73.2	31	14.1	8	3.6	12	5.5	16	7.3	32	14.5	14	6.4	7	3.2	0	-
	卸売業	68	33	48.5	54	79.4	10	14.7	2	2.9	5	7.4	6	8.8	11	16.2	2	2.9	2	2.9	1	1.5
	小売業	80	32	40.0	59	73.8	10	12.5	3	3.8	2	2.5	13	16.3	2	2.5	3	3.8	4	5.0	3	3.8
	サービス業	31	13	41.9	20	64.5	4	12.9	1	3.2	2	6.5	3	9.7	2	6.5	3	9.7	3	9.7	0	-
	建設業	13	7	53.8	8	61.5	1	7.7	1	7.7	2	15.4	2	15.4	5	38.5	1	7.7	0	-	0	-
	不動産業	19	10	52.6	13	68.4	2	10.5	0	-	3	15.8	2	10.5	1	5.3	1	5.3	1	5.3	1	5.3

#### 4.積極的な正社員採用に踏切る条件

	回答数	景気見通しの不透明感の私拭		自社の業況の改善		他社の採用の積極化		新分野・新事業への進出		従業員の高齢化の進行		欠員の発生		雇用助成金・補助金・優遇税制などの拡充		金融機関の融資面での各種優遇条件の拡充		その他		積極的な正社員採用を行うつもりはない		
総数	427	205	48.0	246	57.6	16	3.7	30	7.0	62	14.5	95	22.2	30	7.0	4	0.9	3	0.7	43	10.1	
業種	製造業	217	111	51.2	130	59.9	8	3.7	18	8.3	31	14.3	48	22.1	21	9.7	3	1.4	0	-	12	5.5
	卸売業	67	31	46.3	38	56.7	2	3.0	3	4.5	17	25.4	12	17.9	4	6.0	0	-	2	3.0	10	14.9
	小売業	80	31	38.8	48	60.0	4	5.0	5	6.3	4	5.0	13	16.3	2	2.5	1	1.3	0	-	15	18.8
	サービス業	31	16	51.6	15	48.4	2	6.5	1	3.2	6	19.4	9	29.0	1	3.2	0	-	0	-	2	6.5
	建設業	13	8	61.5	6	46.2	0	-	2	15.4	4	30.8	6	46.2	1	7.7	0	-	0	-	0	-
	不動産業	19	8	42.1	9	47.4	0	-	1	5.3	0	-	7	36.8	1	5.3	0	-	1	5.3	4	21.1

#### 5.人材の定着への対応

	回答数	給与面の待遇改善		給与面以外の福利厚生面の待遇改善		働きやすい職場環境づくり		自社の業務の魅力向上		自社の知名度の向上(P.R活動)		社内研修制度の充実・魅力向上		社内イベント(社員旅行等)の開催		非正規雇用(パート・派遣)の正規雇用化		その他		特に対応の必要性を感じていない		
総数	428	161	37.6	56	13.1	217	50.7	74	17.3	36	8.4	24	5.6	15	3.5	10	2.3	3	0.7	84	19.6	
業種	製造業	218	86	39.4	33	15.1	115	52.8	34	15.6	20	9.2	14	6.4	11	5.0	7	3.2	1	0.5	35	16.1
	卸売業	68	27	39.7	9	13.2	41	60.3	13	19.1	3	4.4	2	2.9	2	2.9	1	1.5	1	1.5	14	20.6
	小売業	80	21	26.3	7	8.8	31	38.8	13	16.3	10	12.5	3	3.8	0	-	2	2.5	0	-	25	31.3
	サービス業	31	12	38.7	2	6.5	14	45.2	7	22.6	3	9.7	4	12.9	0	-	0	-	0	-	5	16.1
	建設業	13	9	69.2	3	23.1	6	46.2	5	38.5	0	-	1	7.7	2	15.4	0	-	0	-	0	-
	不動産業	18	6	33.3	2	11.1	10	55.6	2	11.1	0	-	0	-	0	-	0	-	1	5.6	5	27.8